

千葉県立船橋県民の森

もりだより



令和3年10月1日発行

イベント
レポート

自然ウォッチング めざせ、バッタ博士

令和3年9月19日開催

千葉県森林インストラクター会の羽根さんを講師に迎え、集いの広場横の森の教室から始まりました。テーマは「めざせ、バッタ博士」なので、遊びだけでなくお勉強やゲームもしますとのこと。

クイズを楽しみました!

「脚が6本でジャンプする」 「茶色や緑色が多い」 「畑を食い荒らす」 「大発生することがある」ものな〜んだ?という質問に子供たちが

「うさぎ!」「かえる!」「バッタ!」とお子さんたちが元気に答えます。「答えはバッタでした。なぜピョンピョン跳ねることができるかというと後ろ足が発達しているからです。」という答えでした。バッタの仲間はキリギリスとバッタの二つのグループに分けることが出来、しよっ角の長さの違いやバッタの餌は草でキリギリスの仲間は草だけでなく肉も食べるという事など教えていただきました。

童謡「虫のこえ」を皆で歌い、その後で虫が鳴き声を聞き歌に出てきた虫の声はどれだったのか当てるゲームをしました。リンリンの鈴虫はどれだろう?ガチャガチャツワムシはどれだろう?虫の声を文字にできるのは日本人とポリネシア人だけということです。



虫を食べてみる!?

環境に負担がかからない代替ミートとして注目されているのがコオロギだそう。餌が牛などに比べて少ない量で済むと教えていただきました。

コオロギ入りのスナックを实际食べてみた受講者の方からは「エビせんみたい」と声があがりました。お代わりするほど人気でした。



虫探して遊びました

運動広場に移動し、虫取り競争をしました。種類と捕った数で競いました。クルマバッタやクサキリなど珍しい種類も見つかりました。優勝したグループは5種類のバッタで26匹でした。

自然の中で学び2時間たっぷり楽しまれておられました。イベント「自然ウォッチング」は第三日曜日です。皆さまのご参加お待ちしております。

秋冬のイベント



10/17(日)	自然ウォッチング	500円	「キノコ観察会」
11/7(日)	太極拳教室	300円	「太極拳でリフレッシュ」初心者も歓迎
11/21(日)	自然ウォッチング	500円	「森のめぐみ ゲームとおもちゃ作り」
11/28(日)	クリスマステーブル飾り作り	1000円	「生葉と木の実でテーブルを飾る」
12/18(土)	門松づくり	4000円	「本格的な門松を作り正月を迎えよう」
12/19(日)	自然ウォッチング	500円	「どんぐりの色々」拾って作る



キノコ観察会



門松づくり



クリスマステーブル飾り
※一例です

■イロハモミジの色づき

園内にあるイロハモミジの紅葉の見ごろは、
例年11月の下旬から始まり12月の初旬までです。
BBQ場からのんびりとセラピーコースを歩きながら
紅葉狩りをお楽しみください。



虫くいの後は木くずが出ています

■ナラ枯れについて

近年、カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌により、ミズナラ等が集団的に枯損する「ナラ枯れ」が本州の日本海側を中心に発生しており、被害区域は、拡大傾向にあります。
県民の森もナラ枯れ被害が多数出ている。
木くずの出ている木は落枝しやすいので頭上にご注意をお願いします。

■感染症対策について 発熱のある方は来園をお控えください。

千葉県立船橋県民の森 (指定管理者 (株)塚原緑地研究所)

お申込み・問合せ 047-457-4094 〒274-0082 千葉県船橋市大神保町586-2

